

一九七二年八月七日第三種郵便物許可（毎月六回一の日・六の日発行）
一九九六年十一月二日発行・SSKA増刊通巻二七二七号

SSKA

全国パーキンソン病友の会会報

茨城県支部だよ

号年 08 日 2
第 4 成 8
平 1 1 月 2

全国パーキンソン病友の会茨城県支部
〒三一五茨城県石岡市若松一七五
TEL & FAX 〇二九九（二二）五五八〇
郵便振替 〇〇三〇〇一四一三八〇四二



目

次

- * 県南地区交流会を行って（植本泰久）……………〇
- * パーキンソン病と診断されて（大津茂雄）……………一
- * 各地で地区別交流会を行う……………二
- * 北部（県北）地区塩原温泉旅行記（益子健次）……………三
- * 活動日誌（八・四・一〜八・十・三十一）……………四〜五
- * 第十一回患者・家族交流会に不参加のお便り……………六〜八
- * ご挨拶（清水昇勝）……………九
- * カラオケ歌唱者……………九
- * 記念写真／解説……………十〜十一
- * 患者・家族交流会に参加して……………十二〜十三
- * ” ”……………十四
- （四ツ谷実）……………十四
- * 県中央地区交流会に参加して（久保京子）……………十五
- * 平成八年度中間決算報告書……………十六
- * 名簿（県北地区／県中央地区／県南地区）……………十七〜二十
- * 新会員の紹介／寄付金／訃報……………二十一
- * 編集後記……………二十二

県南地区交流会を行って

亀ヶ崎市 植本 泰久

8月6日の日曜日は、前日の雨模様との予報にもかかわらず晴天に恵まれた一日で県南地区5回目の交流会をJR佐貫駅近くの「馴染公民館」で、メインテーマとしてリハビリをとりあげて行いました。主な内容は下記のとおりです。

1. 出席者 21名

2. 当日のテーマ

(1) リハビリテーション

「つくば市桜心身障害者福祉センター」の理学療法士、桑名浩二先生による「パーキンソン病患者の身体のおごかし方および体操」を用意してきたトレーニング用のズボンで畳の上でねっころがえったり、起きてみたりの訓練や椅子からの立ち上がりかたなどであり、皆で「もう少し、もう少し」と激励しながらのトレーニングで、やれば出来ると自信をもった方も多かった。桑名先生から毎日の継続が大切ですよと教えられた一日でした。

(2) 懇談会

県南地区では全員が発言し全員で話しあうことで参加意識をもつ事を大切にしており、今回も同様で約1時間の懇談会を行った。参加者は毎回参加の方、初めての方、また病歴も1、2年～15年、20年と幅がひろく、いろいろな話題があり、薬、症状、日頃の生活、医療費等々について活発な話し合いになりました。

(3) その他

茨城県支部も創設以来11年め、だんだんと充実してきておりますが、その中でも県南地区の会員は、急増しており39名（家族を含む）になっております。

このような背景の中で、地区の交流会のあり方としては「総会に行けない」「一泊旅行にも行けない」が近くなるという方が一人でも多く参加が出来る会になればと願ひ、少しでも力になればと思ひながら下記の県南地区在住の支部役員が世話役としてやっております。尚、当日の受付関係は、前役員の池田様に、また会場の確保にあたっては海老原様にお世話頂いております。

今回のリハビリは、久保蘭様の努力によるものでした。障害者センターの桑名先生および自分達も勉強のためと参加して下さった同センターの柴原様、小島様は最後まで出席して頂きました。また清水支部長も参加して頂きました。

県南地区交流会への提案等がありましたら、ご遠慮なく一報下さい。この場をかりて御願ひします。

世話人 ----- 植本泰久、久保蘭努、植本純代

パーキンソン病と診断されて

水戸市 大津 茂雄

私は昨年3月水戸市の神経内科医院でパーキンソン病と診断されました。症状が出てから発見まで4年の歳月を費やしました。なぜこのように時間が経ったのか残念でなりません。と申しますのは、始めのうちは右手の震えと右手の強張り程度であったものが発見された時には左手先や両足先へも症状が出、更に体の動きもだいたい鈍くなっておりました。

昨年の病気発見から今日まで1年が経過しましたが薬により、何とか現状が維持出来ているのと思います。現在は神経内科の通院のほか整形外科でリハビリに行っております。

病気発見までの経過は今から5年程前になりますが私の52才の時、ある日突然右手が右後方に廻り⁵なくなってしまいました。私の周囲では50肩などで悩んでいる人を多く見掛けておりましたので、私もそのような比類であろう思っておりました。私は市内の整形外科医院を訪れましたところ治療は物療師による右手の温湿布とマッサージが主で、その治療を数ヵ月続けましたが一向に良くなりませんので、整形外科治療をやめて、接骨院や針治療、カイロプティック等の治療を行いました。効果が得られず、右手の震えにより文字が思うように書けなくなってきましたので2軒目の整形外科医院を訪問しMRI検査の結果、先天性の頸椎症による神経圧迫による右手のシビレという診断でありました。

治療は告の索引、マッサージ、神経ブロック注射（注射はあとから追加して）などにより、ほぼ1年が経過しましたが右手の力が抜けたような状態になってしまったので医師通いをやめて、又接骨院や指圧治療などをほぼ1年間続けましたが、効果が表われず右手が重いような感じの不快感や苛苛がひどくなり、昨年2月3軒目の整形外科医院を訪れて、今までの症状と以前のMRI写真をみてもらったところ頸椎症だけではそのようにはならないので、他の病気がもう一つあると思うので脳を中心とした検査と神経内科の診療を受ける必要があると言われました。その結果、神経内科医院でパーキンソン病と診断されました。最初から神経内科の診察を受けていれば、もう少し早く発見出来たのでしょうか。

パーキンソン病という病名は以前に聞いたことはありましたが、病気の内容は入院して始めて知りました。この病気は発見されて今年で約180年になるが今だに発病原因が解明されず、対症療法であるということを知らされて愕然と致

しました。病気を早く発見して根本的な治療により健康体に戻ることを願っておりますので残念で成りません。

しかし、昨年開催の全国大会や県支部総会などに出席して私の症状は軽度であるということが分かりました。これ以上病気が進行しないよう出来るだけ体を動かすことに心掛け乍ら、新しい薬の開発を期待いたします。



各地で地区別交流集会を行う

今年の活動方針であります、地区別（ブロック）活動の推進につきまして、県南地区では7月14日に竜ヶ崎市馴染公民館で当地区の会員とその家族が集まり、つくば市桜心身障害者福祉センターの桑名浩二先生の指導でパーキンソン病のためのリハビリ体操を開催した。県中央地区は9月8日水戸市の県総合福祉会館3階で、自彊術講師である渡辺富貴子先生の指導でリハビリ体操とゲームをして参加者全員が爽やかな汗をかき、楽しい一日をすごした。県北地区は9月8～9日栃木県塩原温泉「ぬりや」で日頃の闘病生活を忘れて一泊旅行を行う。



患者・家族交流会

全国パーキンソン病友の会茨城県支

茨城県中央地区

長年の願望の夢、北部地区友の会員の待望の旅行が、小佐畑氏、中村氏、照沼氏各幹事の御努力に依り、一泊二日の楽しい旅行が実現しました。

9月8日午前10時照沼幹事宅に集合、目的地、塩原温泉郷を目指し、一行6名は、小佐畑幹事の愛車と運転により出発す、車中には幹事の真心こもったおにぎり菓子果物等用意され、まるで家族旅行の如くなごやか有った。車の進行に伴い地理的の解説を受け乍ら市街地から町へ村へと又市街地と又田園風景が美しい。

途中3回程小休止馬頭町街を通過した。車内は病氣や家族の種々山々の楽しい会話を交い乍らやがて千本松牧場にて小休止した。清水様より出来立のアイスクリームの差入があり、涼しさを感じさせた。

塩原温泉郷の玄関である紅葉のトンネルや緑の茂げる森林と川辺のせせらぎを耳らし乍ら風景の美しさに見惚れ森林浴を一杯吸いつゝ塩原温泉郷に入る、12時20分目的の「ぬりやホテル」の玄関に到達しロビーの待合室で10分程休憩し、幹事の配慮により3階の風景の見道の良い部屋に12時30分頃入室の案内を受け入室し、一行は体を休めた。午後2時浴衣に着替え、又誰も入浴して居ない当日の初湯に浸り、全身がよみがいった。

入浴後全員一室に集合し、ビールにて旅路の労を祝福し乾杯した。その後お茶を飲み乍ら懇談に話しが弾みました。

アトランタ五輪開幕の開会式に点火の大役を無事に果たした彼は、ローマ五輪金メダリストのモハメドアリもパーキンソン病の持主であり、私達も、アリに負けないよう頑張る事を誓った。

午後6時夕食の連絡が有り2階の食堂に入る、別仕切の席で鍋料理や多くの山海の料理をゆっくりと食べ流事が出来た、夕食後は各自の部屋にて、つくろって対話にふけた。午後10時自然と誰もが深い夢路を辿りました。

翌朝5時入浴、午前7時朝食、天気曇り、あたりは朝靄に覆われている、午前8時一泊を終わり各自お土産を購入し元気の姿で帰路の車に乗り出発した。

奥塩原を一巡し、この頃より雨が降りだした。塩原日光の有料道路を通り、車窓に映る山々の生々し生気に満ちた風景を眺めつゝ有料道路を後とに、市街地を進む帰路の雨の風景も又格別である。村を越え、町が来て市街地を越えて、田園地帯があらわれ、川があらわれ、風景が生のまま目に映じつゝ、お別れる時が来た。那珂町続いて東海に下車し、日立迄送って頂き有り難う御座いました。

この旅行を楽しく愉快に過ごす事を企画した、各幹事のご尽力のお陰げと心より厚く感謝と御礼申し上げます。

活動日誌 (8, 7, 14-8, 10, 31)

- 8, 7, 14 (日) 県南地区交流会 ----- 竜ヶ崎市馴染公民館
 7, 18 (木) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
 7, 21 (日) 支部役員会 (8-2) ----- "
 7, 22 (月) 難病電話相談 ----- "
 7, 25 (木) " ----- "
 8, 1 (木) " 相談員の集い ----- "
 8, 11 (日) 県難連役員会 (8-3) ----- "
 8, 15 (木) 難病電話相談 ----- "
 8, 16 (金) 第11回患者・家族交流会案内発送
 8, 22 (木) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
 8, 23 (金) 全国会報50号発送
 8, 27 (火) 県難連会報33号発送
 9, 5 (木) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
 9, 8 (日) 中央地区交流会 ----- "
 9, 8-9(土)(日) 県北地区交流会 ----- 塩原温泉「ぬりや」
 9, 9 (月) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
 9, 14 (土) ぬくもりの秋実行委員会 ----- "
 9, 19 (木) 難病電話相談 ----- "
 9, 21 (土) 全国役員会 (8-3) ----- 東京三鷹西久保コミセン
 9, 22 (日) 支部役員会 (8-3) ----- 県総合福祉会館
 9, 26 (木) 難病電話相談 ----- "
 10, 3 (木) " 員の集い ----- "
 10, 5 (土) J P C 国会請願全国一斉街頭署名募金活動 --東京・池袋駅東口前
 10, 11 (月) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
 10, 12-13(土,日) 第11回患者・家族交流会 ----- 大子温泉「福寿荘」
 10, 13 (日) 県難連役員会 (8-4) ----- 県総合福祉会館
 10, 14 (月) 難病電話相談 ----- "
 10, 17-24 (木) 保健所主催パーキンソン病教室 ---- ひたちなか市ヘルス・ケア・センター
 10, 18 (金) ぬくもりの秋実行委員会 ----- 県総合福祉会館
 10, 21 (月) 難病電話相談 ----- "
 10, 27 (日) ぬくもりの秋西村滋チヤリテイ 講演会 ---- 水戸市市民会館
 10, 31 (木) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館

活動日誌 (8.4.1-8.7.11)

8. 4. 2 (火) 第11回支部総会報道依頼 ----- 水戸市内
4. 3 (水) 支部結成10周年記念誌発送
4. 4 (木) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
4. 8 (月) 全国会報58号発送
4. 9 (火) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
- 4.11 (木) " ----- "
- 4.12 (金) " ----- "
- " 北海道支部総会メッセージ送付
- 4.13 (土) 全国役員会 (8-1) ----- 吉祥寺御殿山コミセン
- 4.21 (日) 第11回支部定期総会 ----- 県総合福祉会館
- 4.28 (日) 県難連総会 ----- "
5. 9 (木) 難病電話相談 ----- "
- 5.11 (土) 県難連役員会 (8-1) ----- "
- 5.12 (日) 日本アマチュア歌謡連盟チャリティコンサート 発表会 - 石岡市民会館
- 5.15 (水) 支部会報39号発送
- 5.16 (木) 神奈川県支部総会祝電打
- 5.19 (日) 支部役員会 (8-1) ----- 県総合福祉会館
- 5.24 (金) ~5.27 (月) 第20周年記念大会 ----- 熊本市産業文化会館
6. 2 (日) ~6.3 (月) J P C 第11回総会 ----- 東京全共連会館
6. 3 (月) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
6. 6 (木) " 相談員の集い ----- "
6. 9 (日) 難連役員会 (8-2) ----- "
- 6.13 (木) 難病電話相談 ----- "
- 6.14 (金) 県主催難病相談会に協力 ----- 土浦保健所
- 6.15 (土) 全国役員会 (8-2) ----- 武蔵野市境南町コミセン
- 6.15 (土) ~6.17 (月) 長野県支部若年性部会 -- 松本市浅間温泉みゆき荘
- 6.19 (水) 東京都支部総会メッセージ発送
- 6.20 (木) 難病電話相談 ----- 県総合福祉会館
- 6.24 (月) " ----- "
7. 1 (月) " ----- "
- 7.11 (木) " ----- "

□ 第11回患者・家族交流会に参加出来なかった方のお便り

- * 只今、別の病気で入院して居りますので参加出来ませんので、宜しくお願
い致します。----- 水戸市・K
- * 4月18日より水戸市の川上医院に入院して居ります。まったく歩く事が出来
ず、寝たきりの状態です。早く歩けるようになって皆様にお会い出来るように
努力させたいと思っております（家族の代筆）----- 水戸市・N
- * 入院中の為、不参加致します。----- 水戸市・K
- * いつもお手数をお掛け致し心からお礼申し上げます。現在の私の身体は脊髄
が曲がり腰痛がひどく、足の指先まで痺れ歩くのが辛い状態の為、毎日通院
して居ります。せっかくのお知らせにも不参加せざるをいないのは残念です。
バスの日帰り位でしたらと思います。----- 水戸市・T
- * 最近少し足の筋肉にこわ張りが出てきました。朝起きる時が少々辛いです。
楽しいりんご狩りになりますように。----- ひたちなか市・I
- * 最近、特に調子が思う様でなく見合わせますので、皆様に宜しくお伝え下さ
い。----- ひたちなか市・A
- * 体調に変化はなく、地元の福祉センターに通い、リハビリの指導を受けなが
ら交流をとうし元気に頑張りますので宜しく。----- ひたちなか市・M
- * 先日の地区別交流会では大変お世話になりました。皆様の色々のお話を聞く
事が出来て大変参考になりました。又、先日はご心配をお掛けしまして申し訳
ございませんでした、今度のりんご狩りですが余り遠出をしておりますので
不参加を致します、宜しくご了承お願い致します。----- ひたちなか市・S
- * 何時もご計画有り難う御座います。今回は是非お伺い出来ると思いましたが家
事都合で残念乍欠席させて頂きます。皆様に宜しく。----- 日立市・N

□ 第11回患者・家族交流会に参加出来なかった方のお便り

- * 身体は何時も同じ様子です、楽しみの親睦旅行でしたが、私は同窓会の最後の古希記念旅行があり、たまたま親睦旅行と同じなので欠席致します。次回には出席出来ます様にします。-----日立市・N
- * 只今、田尻ヶ丘病院に入院中です。-----日立市・K
- * 7月25日自宅近くの坂道で、転んで左足を怪我しました、それに間2日おいてまた転びまして、左脚で2回とも左脚の付け根にひびが入る怪我です。早速日製病院に7月31日入院しました。科名は精神内科で、色々の治療を受け、左脚の付け根の傷も治りました、どうやら歩ける様に成りましたが補助具が必要です、完全に治るには相当の期間が必要と存じます。-----日立市・H
- * 体調がおもわしくないため欠席します。-----日立市・O
- * 何時もお世話になりありがとうございます、ヘルマックスを使う様になってから、やや状態が良く成りました。皆様のご多幸を祈ります。-つくば市・S
- * 欠席ばかりで申し訳御座いません、当日は出張で金沢大学に行く事になっております。体調はとても良くて病気の事は忘れております。---つくば市・K
- * 御無沙汰しております、母は火曜と金曜に様寿荘に行きお風呂に入れて貰っております、足が弱ってしまいましたので自力では立てなくなり、言語の方も大分不自由になりました。自室に車椅子を入れて昼間はそれに座っています、食欲は旺盛で好物のアンパンを毎日食べております。今回は出席出来ず申し訳ありません。皆様に宜しくお話下さい。(娘より)-----取手市・M
- * 近ごろは歩くのも不自由になり、ほとんど車椅子の生活です。皆様にお目にかかれず残念です。-----牛久市・E
- * 長期入院の為参加出来ません。-----西茨城郡・S

□ 第11回患者・家族交流会に参加出来なかった方のお便り

- * 何時も会報を送って頂き有り難う御座います、4月より初石病院に入院して居ります、病状は進行しており、寝たきりの状態に成っております。(家族より) ----- 竜ヶ崎市・H
- * 不随意運動と無動の間で薬の調節に苦しんでいます。交流会の楽しからん事を祈ります。----- 牛久市・I
- * 皆さんと共に語り合い、励まし合う事が出来たらと思っているのですが、いろんな都合により参加する事が出来ません。残念です。----- 古河市・A
- * お世話様に成ります、口、左手が少し振える位です。字を書く時に右手も振えるので不自由です。----- 笠間市・N
- * 病状は、特に変わっていないですが、毎日毎日薬を飲むのが、苦痛に成ります。----- 高萩市・N
- * 体調が良くないので、今回は不参加致します。皆様に宜しくお伝え下さい。----- 高萩市・M
- * 現在、千葉県柏市の病院に入院中です。折角の患者・家族交流会に出席出来ません。まだ退院の見通し、何時に成るかわかりません。----- 西茨城郡・S
- * 空の色に秋を感じ、夜には虫の音に、ひとときを心うばわれるそんな一日を送っています、自分の身体が自分の物でない様なこのだるさ、この先どんなになるのかと思うと、やんなります、つとめて今日一日、無事終る事を祈っています、またの機会に参加させてもらいます。----- 北相馬郡・K
- * 申し訳け御座いません、家族旅行を計画しております。----- 久慈郡・F
- * 思う様に歩けません、少し遠すぎます今後とも宜しく願います。----- 岩槻市・I

ご挨拶

支部長 清水 昇勝

只今、ご紹介頂きました。清水です、本日の第11回患者・家族交流会に参加する為に体調を整え、又、身体の大変のところ、ここ大子温泉「福寿荘」にお集まり下さいましてご苦労さまです。

この「福寿荘」での交流会は今回で4回目の開催です。今回の交流会のご案内のお知らせにも書きましたが、皆様も、薬をも掴む思いで、あっち、こっちの病院を渡り歩いたことを、誰にも相談出来ず悩み、孤独な闘病生活を送られたことを、同じ病気の仲間と会った時の感動と喜びを、そして体験を語り合い、お互いに励まし合い、情報交換が出来ることがこの交流会の意義であると思います。

どうか参加の皆さんにおかれましては、存分に語り合ひましょう。そして今日と明日の二日間病気を忘れて楽しく過ごしましょう。尚、今回の交流会に始めての方が十数名の皆さんが参加しておられます。又、交流会に種々の都合で残念ながら参加出来なかった方々の便りを「しおり」のせてありますのでお読み下さい。

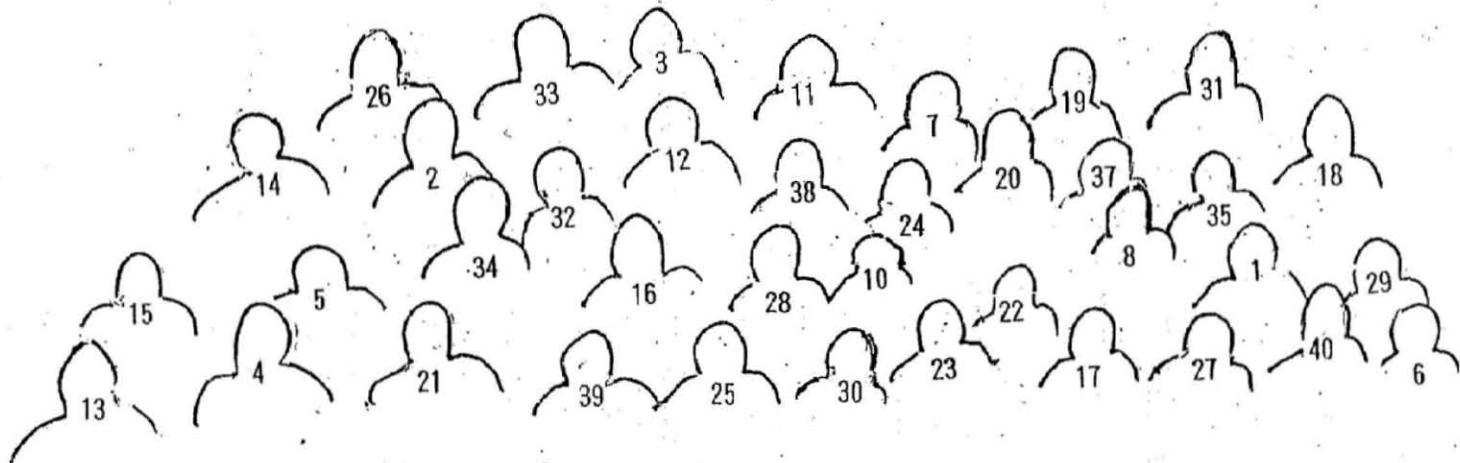
最後に私たち患者団体に対し暖かく受入れて下さった「福寿荘」の皆さんに厚く感謝して挨拶と致します。

茨城県支部第11回患者・家族交流会

カラオケ曲名 & 歌唱者

於大子温泉「福寿荘」
敬称略

- | | | | | |
|---|---------------|--------|----|-----|
| ① | 旅の終わりに | 潮来町 | 関口 | 貞夫 |
| ② | さらば青春 | 那珂町 | 寺門 | 正次 |
| ③ | 山 | 水戸市 | 大森 | 誠 |
| ④ | 昴 | ひたちなか市 | 久保 | 京子 |
| ⑤ | 川 | 桂村 | 今瀬 | さか江 |
| ⑥ | 女の願い | 笠間市 | 西野 | 源四郎 |
| ⑦ | ぼけない小唄（お座敷小唄） | 参加者 | 全員 | |
| ⑧ | 国境の町 | ひたちなか市 | 佃 | 国夫 |
| ⑨ | 女のみち | 日立市 | 中村 | 幸四郎 |
| ⑩ | 岸壁の母 | 石岡市 | 清水 | 晴美 |
| ⑪ | 男の涙 | 笠間市 | 綿引 | 義男 |
| ⑫ | 川の流れるように | 参加者 | 全員 | |



敬称略

1	水戸市・大森	信枝	9	水戸市	佃 政信	17	つくば	久保蘭 努	25	笠間市	綿引 玉子	33	那珂町	寺門 正次
2	"	大森 誠	10	日立市	君島 照子	18	竜ヶ崎	植本 泰久	26	"	綿引 義男	34	取手市	四ッ谷 実
3	"	宮部 知克	11	"	君島 政雄	19	"	植本 純代	27	"	西野源四郎	35	"	河瀬 房子
4	"	坂本 俊雄	12	"	益子 健次	20	"	杉田 安子	28	"	西野 ふみ	36	鉾田町	竹内 大三
5	"	坂本 恵喜	13	"	国井 信男	21	石岡市	藤崎 庄次	29	土浦市	飯田すみ子	37	桂村	飯村 久子
6	水戸市	久保 悦郎	14	"	国井 保	22	"	藤崎貴世子	30	那珂町	小佐畑か	38	"	今瀬さか江
7	"	久保 京子	15	"	国井 テル	23	"	清水 昇勝	31	"	小佐畑 弘	39	鹿嶋市	内田 一
8	"	佃 国夫	16	"	中村幸四郎	24	"	清水 晴美	32	"	寺門 京子	40	潮来町	関口 貞夫



全国パーキンソン病友の会茨城県支部

H. 8. 10. 12.

於 リバーサイド奥久慈福寿荘

第11回患者・家族交流会に参加して

- ◇ 初めて参加して、大変楽しくございました。役員の方々に心から御礼申し上げます。皆様身体の病みを乗り越えて大変お元気なのは感動致しました。これからもどうぞ宜しくお願い致します。
- ◇ 参考になるお話ありがとうございました。
- ◇ ビデオ等を使って良くパーキンソン病の理解を得る事が出来た。
- ◇ 良かったの一言につきます。
- ◇ 会いたい見たい、顔見たい、話がしたくなる、参加された、患者・家族の皆さんの雰囲気のとけあって、素晴らしい交流会でした。
- ◇ 1年ぶりに皆様にあえて色々の話をして頂き、おおいに話が咲きました。
- ◇ 色々な企であり良かったと思う、ただし患者さんがお話できる時間をもう少し多く取ってほしかった。皆さん、色々な話をしたり、聞いたりしたく思っています。
- ◇ 時間的にも早く着けて良かった。食事も、温泉もとても良かった。朝食の8時もゆっくり出来て良い、私は付添いで初めて参りましたが、部屋も一階で使い易いでした、何ととっても玉手箱が最高でした。主人もいやがらず参加し、役員の皆様にも心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
- ◇ かなり進行している患者さんを、家族の方が援助している様子に、感動いたしました。交流会で話を聞き、話すことによって患者の生きる力になり、家族の心構えに役立ったと思います。同宿した者同志が、時を忘れて語り合えることができ懇親を深めることができました。宮部さんの奥様の病状が、悪いのに参加されて、家族の立場で介護職の仕方を実施指導しておられ心境を思い、涙が出ました。
- ◇ 大変和やかに出来て、まあまあと思う、宴会の時間が少し長すぎ。
- ◇ 今回が初めての参加でしたので、不安もありましたが、皆さんの明るい対応ぶりに、不安も消し飛び楽しい交流ができました。それにつけても、役員の皆様のお骨折りぶり気配りに頭が下がります。特に患者さんの参加されないのご尽力下さった方々には、本当に敬服いたしました。皆さんは長いこと病氣病氣と共に生きておられるとのことで、ご家族の皆様のご理解の深い様子に感動いたしました。今後とも宜しくご面倒をお願いいたします。本当にありがとうございました。

第11回患者・家族交流会に参加して

- ◇ 本日は患者・家族交流会初めてのことでありますが、本日は同じ病気で悩んでいる人と話し会ったことは私にとって勉強になりました。本当に有難ございました。
- ◇ 初めて出席して、夜を共にして患者の方々と充分話げできた。情報交換できたことは嬉しかった。同病相あわれるでなく相助けることができる。食品栄養学の点も他の資料を話で参考になった。
- ◇ 会員の数ができれば多いほうが意義があると思うので、段々と増えるような企画がほしい、むずかしいことではあるが研究して貰いたい。



パーキンソン病友の会の年中行事の、ハイライトとも云うべき「患者・家族交流会」に初めて参加させて頂き、有意義で楽しい一時を過ごさせて頂きました。お骨折り下さいました役員の方々に篤く御礼申し上げます。

天候は雨模様の予報が外れ両日共に薄日も洩れる日和で幸いでした。

12日(土)一部の現地直行組を除いて水戸駅南に集合、出迎えのマイクロバスに乗り約2時間の道程を北上、走りにつれ溪流と樹海が深まり、紅葉にはまだ間がありました。12時頃、奥久慈の「福寿荘」に到着、割り振られた部屋で一服し、昼食後、1時から4時迄全員参加40名の交流会を行いました。

簡単な自己紹介の後「パーキンソン病」の順天堂大、水野先生のビデオ作品を鑑賞、わかり易くよくまとまった作品でした。

次に意見交換、4名ばかりの質疑で時間切れとなりましたが、印象に残ったのは中村様の発表で、ベッドでの食事は上体を起してと云うことでした。寝たままで給食を受け食物が気管に入り肺炎を起こし亡くなれた痛ましい体験でした。

次に大森様より佐藤和子様「予防医学をめざした「健康を支える栄養学」の考え方」の講演要旨の紹介がありました。また説明の補足としてトマトの水気耕栽培のビデオも見ました。この栄養学は、身体の仕組みについての学習、正しい食事のとり方について学習で合理的な考えに基づいた栄養学です。テキストを熟読したいと思いました。交流会の最後に抽選発表があり、賞品は大きいボックスに入っているの期待が弾みましたが開けて見ると大部分は空気でしたが、しかし小品ながら気の効いたものでした。

散開後は全員での写真撮影、そして大浴場の温泉に浸かり、ゆっくり寛ぎました。6時より大広間で宴会、当地名物の川魚、コンニャク料理等を賞味しました。ビールも充分にあり、途中からカラオケののど自慢に移り皆さん日頃の成果を発揮されました。宴酣でしたが8時も過ぎたので「ボケない小歌」を大合唱し、手締めで宴を終へました。(ボケ防止の歌は病に克つ心根を見事に歌い込んだ傑作です)適度な疲れとアルコールの酔いで深い眠りにつく事が出来ました。翌朝は皆様早起きで朝風呂に入り、さっぱりされよう。朝食後9時全て行事を終えて散開。マイクロバス組は、リンゴ園に寄り新鮮なリンゴを土産に11時に水戸駅に帰着、今回の行事をとどこりなく終えました。

今回僅か1日半の交流会でしたが、多くの事を学び、何より会員の親睦が計れ、病気を克服して頑張ろうという勇気を与えられたのは、何よりの収穫だったと思います。皆様にとっては如何だったでしょうか。

県中央地区交流会に参加して

ひたちなか市 久保 京子

9月8日、水戸の県総合福祉会館にて患者とその家族の交流会が催され、夫と共に参加しました。

天気にも恵まれ、初めて水戸まで初心者マークをつけ車の運転をしました。この経験がこれから夫を乗せて来られるという自信になりました。帰り際、どうしても駐車場から車を出す事が出来ず、役員の綿引さんにお世話になりました。有り難うございました。

交流会には、31名の患者・家族が集まりお互いの体験等を発表し、とても参考になりました。私の場合友の会に加入して11年余りとなりますが、新しい会員さんも多く増えて、活発に意見交換がなされました。

会費千円で、お茶菓子とおいしいお弁当をいただき、みんなで会話しながら、食事をとりました。丁度0-157がまだ問題になっている頃で、大森さんより、安心して、どうぞ召しあがって下さいとの一言があり、おかず一つ残さずとてもおいしくいただきました。

食事の後、渡辺富貴子先生の御指導で軽体操とゲームをやりました。体操に使う広巾ゴムを清水さんの奥様が用意して下さい、音楽に合わせて、沢山の運動をする事が出来ました。ゲームの楽しかったこと、今でも思い出します。全体を四チームに分け、一列に並び、それぞれに赤・白・青・黄色の帽子をかぶり走り回り、鈴投げをして少しでも遠くへ距離を伸ばすゲーム、先生とジャンケンしたりと、子供にかえたようで、夢中になり、又、仲間への応援で、たたく手も真っ赤になりました。我々赤チームが優勝しました。

最後に、渡辺先生から素晴らしいプレゼントをいただきました。このプレゼントをいただく順位が、4位のチームから順となり、心くばりある交流会で、とても楽しいでした。



□ 新会員の紹介 (平成8年度総会以降)

(敬称略)

青木麗子 〒311-46 東茨城郡御前山村
 河瀬房子 〒302 取手市
 藤岡正行 〒314 鹿嶋市
 木内八重子 〒304 結城郡千代川村
 国井信男 〒317 日立市
 村山静代 〒306 古河市
 色川きく 〒300-12 牛久市
 杉田安子 〒301 竜ヶ崎市

□ 下記の方々より寄付金を頂きました。(1996, 4, 22~1996, 9, 30)

水戸市・桑名律子様
 茨城町・横倉力男様
 藤代町・太田昭子様
 取手市・渡辺富貴子様
 日立市・中村幸四郎様
 ひたがし・黒沢捨雄様
 炉味蔵 鈴木則宏様
 日立市・庄司和枝(故よしの)様
 昧マチュア 歌謡連盟石岡支部様
 石岡市・清水昇勝

左記の10名の方々より寄付金合計金額183,040円を頂きました。

ご芳志に感謝致します。支部運営に大切に使用させて頂きます。



■ 訃報

平成8年9月30日までにご遺族から、事務局へ連絡をいただいた方。

八千代町 故関 永晴次様 7, 7, 11
 日立市 故庄 司きしの様 7, 11, 12
 水戸市 故上 原たい様 8, 6, 22
 " 故塚 本丁造様 8, 6, 24
 美野里町 故原 田久様 8, 6, 27

左記方々のご逝去を悼み謹んで哀悼の意を表し。ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

この号（支部だより40号）は地区別（ブロック）活動と患者・家族交流会の開催について主に編集しましたが、原稿の到着等の関係で順番がばらばらになってしまいました事をお許し下さい。総合的難病対策の早期確立を要望の請願書署名・募金をお願いして居りますが、10月31日現在、46名の方々が498名分の署名と147,563円の募金に協力して下さい居ります。引き続き宜しくお願い申し上げます。S

編集人 全国パーキンソン病友の会茨城県支部
〒315・茨城県石岡市若松1-7-5
TEL&FAX: 0299-22-5580
郵便振替口座番号: 00300-4-38042

発行人 身体障害者団体定期刊行物協会
〒157・東京都世田谷区砧6-26-21
TEL: 03-3416-1698 頒価300円